

○関東・中部地方の地震活動

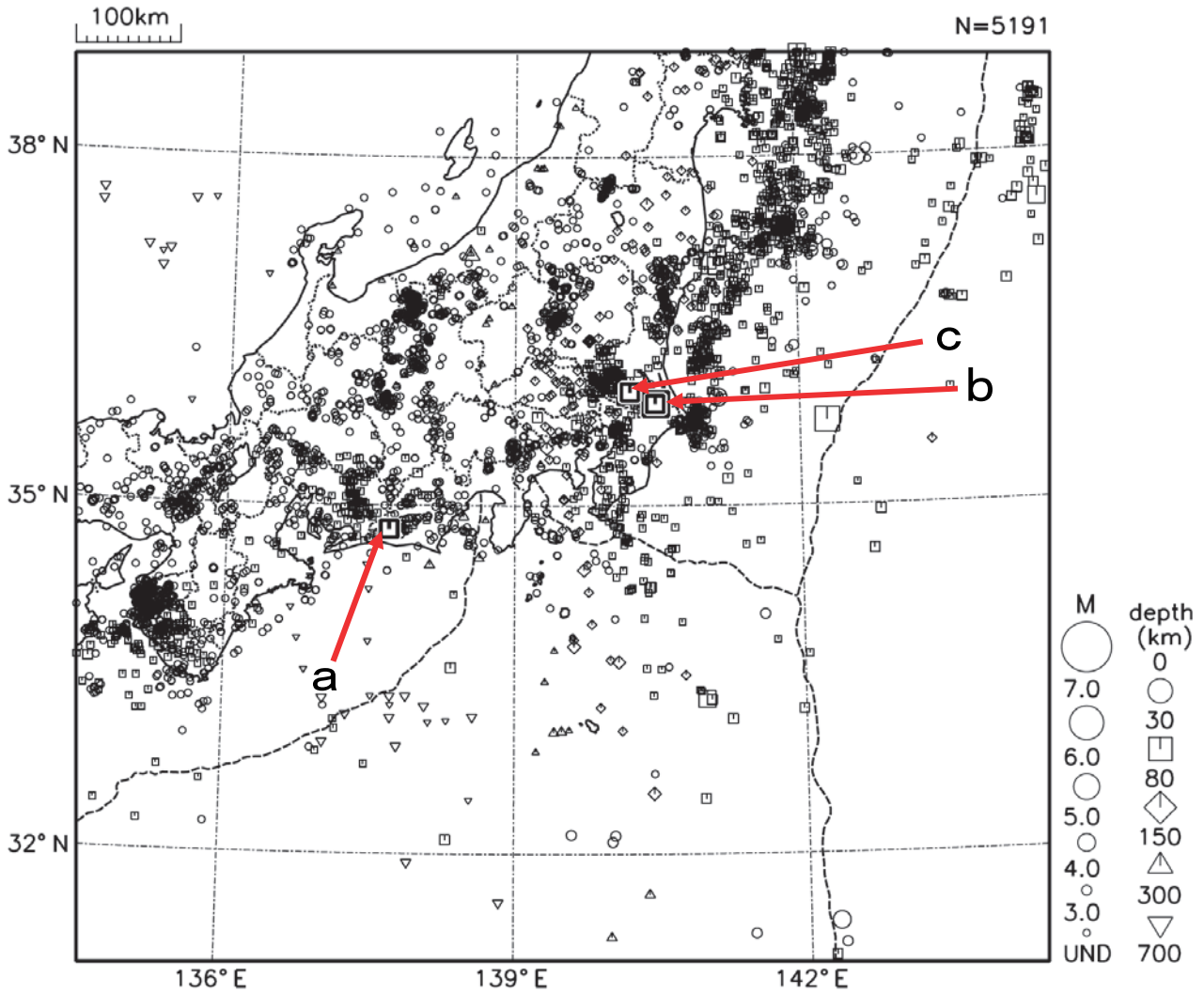


図6 関東・中部地方の震央分布図（2015年1月1日～1月31日）

[概況]

1月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は64回（2014年12月は73回）であった。

1月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p. 9の図5、p. 10、11参照）。

8日12時01分に静岡県西部の深さ34kmでM4.1の地震（図6中のa）が発生し、静岡県浜松市、愛知県新城市、豊根村で震度3を観測したほか、愛知県、静岡県を中心に、中部地方で震度2～1を観測した（p. 4、13参照）。

26日07時20分に千葉県北東部の深さ37kmでM5.0の地震（図6中のb）が発生し、茨城県と千葉県で震度4を観測したほか、東北地方南部、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。また同日07時21分にも、ほぼ同じ場所でM4.2の地震（最大震度3）が発生した（p. 5、14参照）。

30日20時31分に茨城県南部の深さ40kmでM4.8の地震（図6中のc）が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県及び千葉県で震度3を観測したほか、関東地方を中心に、東北地方南部から中部地方の一部にかけて震度2～1を観測した（p. 5、15参照）。